

1コリント4：6-13

「謙遜であれ」

9/15/19

箴言13：10

コリント教会の問題だったプライドをパウロは矯正しようとする。

1. 「自分たちの模範を通して」 6節

コリント教会が学ぶべき二つのこと

①「書かれていることを超えない」 1テサロニケ5：12, 13

②「一方を好み、他方に反対して高慢にならない」 箴言8：13、ヤコブ4：16

2. 「質問を通して」 7節①「いったいだれが、あなたをすぐれた者と認めるのですか。」②「あなたには、何か、もらったものでないものがあるのですか。」③「もしもらったのなら、なぜ、もらっていないかのように誇るのですか。」3. 「間違の矯正を通して」 8節

①救いを達成した ピリピ2：12；3：12-15、マタイ5：6

②1000年王国に入った 黙示録5：10（2テモテ2：12）黙示録20：6

4. 「自分たちとの違いを通して」 9～13節

①この世の見世物 9節

②この世の愚か者 10a節

③この世の弱い者 10b節 2コリント12：9、10

④この世の卑しめられる者 10c～13節

そして自分たちがこれまでに経験して来た様々な苦しみを挙げている。11～13節

＊パウロたちが経験して来た苦難：11個記している。

(1)「飢え」

(2)「乾き」

(3)「着る物もなく」

(4)「虐待され」

(5)「落ち着く先」

(6)「私たちは苦勞して自分の手で働いています」

(7)「はずかしめられる」 マタイ5：44、ローマ12：17、1テサロニケ5：15、1ペテロ3：9

(8)「迫害される」

(9)「ののしられた」

(10)「世のちり」

(11)「あらゆるもののかす」